



2021年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年12月3日

上場会社名 不二電機工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6654 URL <http://www.fujidk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八木 達史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営管理部門統括 総務部長 (氏名) 下村 徳子

TEL 075-221-7978

四半期報告書提出予定日 2020年12月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第3四半期の業績(2020年2月1日～2020年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第3四半期	2,796	3.6	271	5.6	280	2.4	197	4.3
2020年1月期第3四半期	2,899	0.5	256	9.6	273	8.2	205	0.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第3四半期	33.52	33.39
2020年1月期第3四半期	34.81	34.67

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年1月期第3四半期	10,898	10,172	93.1	1,773.88
2020年1月期	11,158	10,482	93.7	1,765.89

(参考)自己資本 2021年1月期第3四半期 10,148百万円 2020年1月期 10,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期		16.00		16.00	32.00
2021年1月期		16.00			
2021年1月期(予想)				16.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年1月期の業績予想(2020年2月1日～2021年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,757	4.7	259	31.3	274	31.4	190	32.1	32.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年1月期3Q	6,669,000 株	2020年1月期	6,669,000 株
期末自己株式数	2021年1月期3Q	947,930 株	2020年1月期	746,930 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年1月期3Q	5,882,842 株	2020年1月期3Q	5,917,471 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2.「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(四半期貸借対照表に関する注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
3. 補足情報	7
生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、個人消費が大きく落ち込みましたが、企業の輸出や生産活動に持ち直しの動きがみられました。

このような状況のもとで、当社は国内では電力、一般産業、電鉄・車両業界、海外では東南アジアや中近東各国を重点に営業活動を行った結果、国内では、鉄道車両用各種スイッチや配電子局用表示モジュールが増加しましたが、鉄道変電設備用インターフェイスユニットの減少や各種表示灯の更新需要が低迷したほか、海外市場での新型コロナウイルス感染拡大による需要停滞が影響したことから、売上高は2,796百万円（前年同期比3.6%減）となりました。

利益面におきましては、売上高が前年同期を下回りましたが、製造原価や販売費及び一般管理費に関する経費節減に努めたほか、一部の経費の発生が第4四半期以降に遅れる見込みとなったことから、営業利益は271百万円（前年同期比5.6%増）、経常利益は280百万円（前年同期比2.4%増）、四半期純利益は197百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

主な売上の状況は次のとおりであります。

なお、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、売上の状況につきましては、製品分類ごとに記載しております。

(制御用開閉器)

海外向けのカムスイッチや補助スイッチが減少しましたが、新製品の鉄道車両用半自動ドアスイッチパネルの新規採用により、売上高は813百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

(接続機器)

各種汎用端子台の新規採用がありました。試験用端子やコネクタが減少したことから、売上高は1,050百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

(表示灯・表示器)

鉄道車両用表示灯が減少したほか、海外向けの各種表示器も減少したことから、売上高は357百万円（前年同期比22.4%減）となりました。

(電子応用機器)

配電自動化子局用表示モジュールが増加しましたが、鉄道変電設備用インターフェイスユニットやアナライザの減少により、売上高は429百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

(仕入販売等)

太陽光発電向け接続箱の販売が増加したことから、売上高は145百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末比260百万円減少し、10,898百万円となりました。

主な要因は、現金及び預金の増加87百万円、有価証券の減少200百万円、建物の減少78百万円及び投資有価証券の減少88百万円等によるものであります。

②負債

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末比49百万円増加し、725百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加56百万円、未払法人税等の減少42百万円、賞与引当金の増加47百万円等によるものであります。

③純資産

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末比309百万円減少し、10,172百万円となりました。主な要因は、自己株式の増加261百万円及びその他有価証券評価差額金の減少56百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月期の業績予想につきましては、2020年8月26日付「2021年1月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表致しました通期の業績予想に変更はございません。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国内外の設備投資に停滞感が増しており、特に国内の公共、民間施設向け製品や海外向け製品の販売に厳しい状況が続くと見込んでおりますが、引き続き顧客ニーズに沿った新製品の開発や販売強化、生産効率の向上、経費節減等に取組んでまいります。

なお、今後も業績予想の前提となる経営環境や販売動向に急激な変化が生じた場合には、速やかに開示を行います。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,246,241	4,333,384
受取手形及び売掛金	1,242,238	※ 1,231,070
電子記録債権	315,275	※ 314,985
有価証券	200,180	—
製品	170,318	202,375
仕掛品	372,365	392,351
原材料	455,414	422,782
その他	38,153	47,323
流動資産合計	7,040,187	6,944,273
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,809,584	1,731,352
土地	1,347,627	1,347,627
その他(純額)	334,561	321,593
有形固定資産合計	3,491,773	3,400,573
無形固定資産	21,988	16,275
投資その他の資産		
投資有価証券	536,897	448,841
その他	67,961	88,409
投資その他の資産合計	604,858	537,250
固定資産合計	4,118,621	3,954,098
資産合計	11,158,808	10,898,372

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	104,591	161,008
短期借入金	120,000	120,000
未払法人税等	78,366	36,205
賞与引当金	59,663	107,463
役員賞与引当金	4,190	—
製品保証引当金	53,721	49,999
その他	151,731	157,063
流動負債合計	572,264	631,740
固定負債		
退職給付引当金	68,497	82,873
その他	35,609	11,212
固定負債合計	104,107	94,085
負債合計	676,371	725,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,087,250	1,087,250
資本剰余金	1,710,519	1,711,639
利益剰余金	8,262,652	8,270,208
自己株式	△791,071	△1,052,610
株主資本合計	10,269,349	10,016,488
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	188,370	132,004
評価・換算差額等合計	188,370	132,004
新株予約権	24,716	24,053
純資産合計	10,482,436	10,172,545
負債純資産合計	11,158,808	10,898,372

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)
売上高	2,899,603	2,796,317
売上原価	1,841,522	1,774,473
売上総利益	1,058,080	1,021,844
販売費及び一般管理費	801,273	750,534
営業利益	256,806	271,309
営業外収益		
受取利息	1,582	969
受取配当金	6,783	6,055
助成金収入	6,417	5,947
その他	4,759	4,853
営業外収益合計	19,542	17,825
営業外費用		
支払利息	820	823
投資事業組合運用損	2,084	7,183
その他	1	1,055
営業外費用合計	2,906	9,062
経常利益	273,443	280,072
特別利益		
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	12,028	—
特別利益合計	12,028	—
特別損失		
固定資産除却損	1,235	0
特別損失合計	1,235	0
税引前四半期純利益	284,236	280,072
法人税等	78,267	82,879
四半期純利益	205,968	197,193

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期貸借対照表に関する注記)

※. 四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債権の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。

なお、当第3四半期会計期間の末日は金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債権が四半期会計期間末残高に含まれております。

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年10月31日)
受取手形	一千円	8,850千円
電子記録債権	一千円	1,742千円

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年9月3日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期会計期間において自己株式210,000株の取得を行いました。また、第2四半期会計期間において譲渡制限付株式報酬として8,200株、当第3四半期会計期間において新株予約権の権利行使として800株の自己株式の処分を行いました。この取得等により、当第3四半期累計期間において自己株式が261,538千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が1,052,610千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、セグメントの記載を省略しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業が売上高の90%超であるため、製品分類ごとに記載しております。

[生産実績]

当第3四半期累計期間の生産実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第3四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)	前年同期比 (%)
制御用開閉器 (千円)	802,811	94.2
接続機器 (千円)	1,088,933	100.8
表示灯・表示器 (千円)	381,546	74.9
電子応用機器 (千円)	458,414	95.1
合計 (千円)	2,731,704	93.4

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

[受注状況]

当第3四半期累計期間の受注状況を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
制御用開閉器	841,364	101.1	286,770	127.7
接続機器	1,043,086	94.3	154,591	93.7
表示灯・表示器	366,255	65.9	104,647	60.2
電子応用機器	424,643	97.9	129,596	90.5
仕入販売等	128,340	87.1	6,603	21.1
合計	2,803,690	91.2	682,209	92.5

[販売実績]

① 当第3四半期累計期間の販売実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第3四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)	前年同期比 (%)
制御用開閉器 (千円)	813,922	101.4
接続機器 (千円)	1,050,483	97.5
表示灯・表示器 (千円)	357,574	77.6
電子応用機器 (千円)	429,236	98.1
仕入販売等 (千円)	145,100	120.3
合計 (千円)	2,796,317	96.4

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

② 当第3四半期累計期間の国内及び海外販売実績は、次のとおりであります。

販売形態	当第3四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)	前年同期比 (%)
国内販売 (千円)	2,616,247	100.4
海外販売 (千円)	180,070	61.5
合計 (千円)	2,796,317	96.4

(注) 1. 金額は販売価格で表示しております。

2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

3. 海外販売は輸出向け商社への販売及び直接輸出の合計であります。

4. 当第3四半期累計期間の海外販売の割合は、次のとおりであります。

なお、海外販売実績は、総販売実績の6.4%となっております。

販路	当第3四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)
東南アジア	132,716	73.7
中近東	20,314	11.3
中国	22,548	12.5
その他	4,491	2.5
合計	180,070	100.0

以 上